

(行政報告)

白岡宮代線の進捗状況等について

都市整備部

都市計画道路白岡宮代線は、白岡駅に向かう東西方向の骨格軸として重要な計画道路であり、本路線の整備により、東北自動車道によって分断された地域のアクセス性の向上、ならびに交通の利便性・安全性の向上を図るものでございます。

また、良好な住環境の創出と宅地供給を目的として実施している白岡駅東部中央土地区画整理事業区域内と、県道春日部菖蒲線が接続されることから、事業効果の一層の向上も期待されるところでございます。

そのため、本路線につきましては、平成17年度より段階的に整備工事を開始し、令和7年度末の本線開通に向け、現在、予定どおり工事が進捗しているところでございます。

こうした中、本線開通に向けた準備の一環として、東北自動車道上空に架設した橋りょうの名称について、去る8月1日から29日まで市民の皆様を対象に名称募集を実施したところ、192件の御応募をいただきました。

御応募いただいた名称には、それぞれ市民の皆様の思いや願いが込められており、様々な視点から素晴らしい案が多数寄せられました。

これらの中から、橋りょう名称選定委員会による厳正な審査の結果、名称を「白岡中央大橋(しらおかちゅうおうおおはし)」に決定いたしました。

市といたしましては、将来にわたり市民の皆様に親しまれる名称となるよう、広く周知してまいります。

今後も本線開通に向け、開通日や周辺道路の交通規制など、安全対策に関する情報が決まり次第、速やかに市民の皆様へお知らせしてまいります。